

V60 Electric coffee grinder

V60 電動コーヒーグラインダー

取扱説明書

保証書付

お買いあげ誠にありがとうございます。正しくご使用していただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。また、本書は保証書が付属しておりますのでお読みになりましたら、大切に保管してください。

HARIO株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 9-3

安全上のご注意

警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を右欄のような警告マークで表示しています。このマークは、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示してある事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
例  +  =  感電注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。
例  +  =  分解禁止	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容（左図の例では分解禁止）が描かれています。
例  +  =  電源プラグをコンセントから抜いてください	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください/指示を守ってください）が描かれています。
例  +  =  指示を守ってください	

電源プラグ・電源コンセントについて

警告

交流100V以外では使用しないでください。故障・火災・感電の原因となります。



電源コードや電源プラグがいたんでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。修理は販売店または弊社ご相談窓口までお問い合わせください。



電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグや緩んだコンセントは使わないでください。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電・ショート・発火の原因になります。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源プラグのほりこりなどは、定期的に取り替えてください。プラグにほりこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。傷ついたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。



ご使用について

警告

グラインダー本体を丸洗いしたり、水をかけたり浸けたりしないでください。故障の原因になり、また感電する恐れがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。感電や手指に怪我をする恐れがあります。



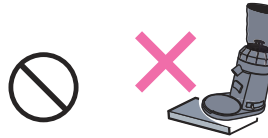
コーヒー粉ノズルの中に直接手指をいれないでください。大怪我をする恐れがあります。



設置場所について

警告

不安定な場所では使用しないでください。けが・故障の原因になります。



注意

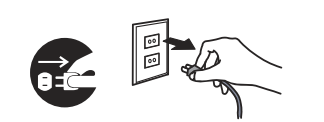
長時間直射日光が当たる場所、ペットなどが通る場所、浴室などの湿気の多い所では使用しないでください。本体の変形、故障、事故、火災の原因となります。



お手入れについて

警告

お手入れするときは、スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。



故障した場合

警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動して怪我をすることがあります。



廃棄について

注意

廃棄する際は、各自自治体の指示に従い分別してください。



各部の名称

1 フタ

2 ホッパー

3 白カバー

4 粒度調整ダイヤル

44段階に調整できる大型ダイヤル。
お手持ちのコーヒー抽出器具に最適なコーヒー粉の
粗さを選択することができます。
V60用以外にもコーヒーサイフォン、コーヒープレス
家庭用エスプレッソなどに最適な設定ができます。

5 コーヒー粉ノズル

6 本体

7 スイッチパッド

V60ドリッパーやお手持ちの容器で スイッチパッドを
直接押すことで、コーヒー豆を挽くことができます。

8 滑り止めマット

9 白

10 スライドゲート

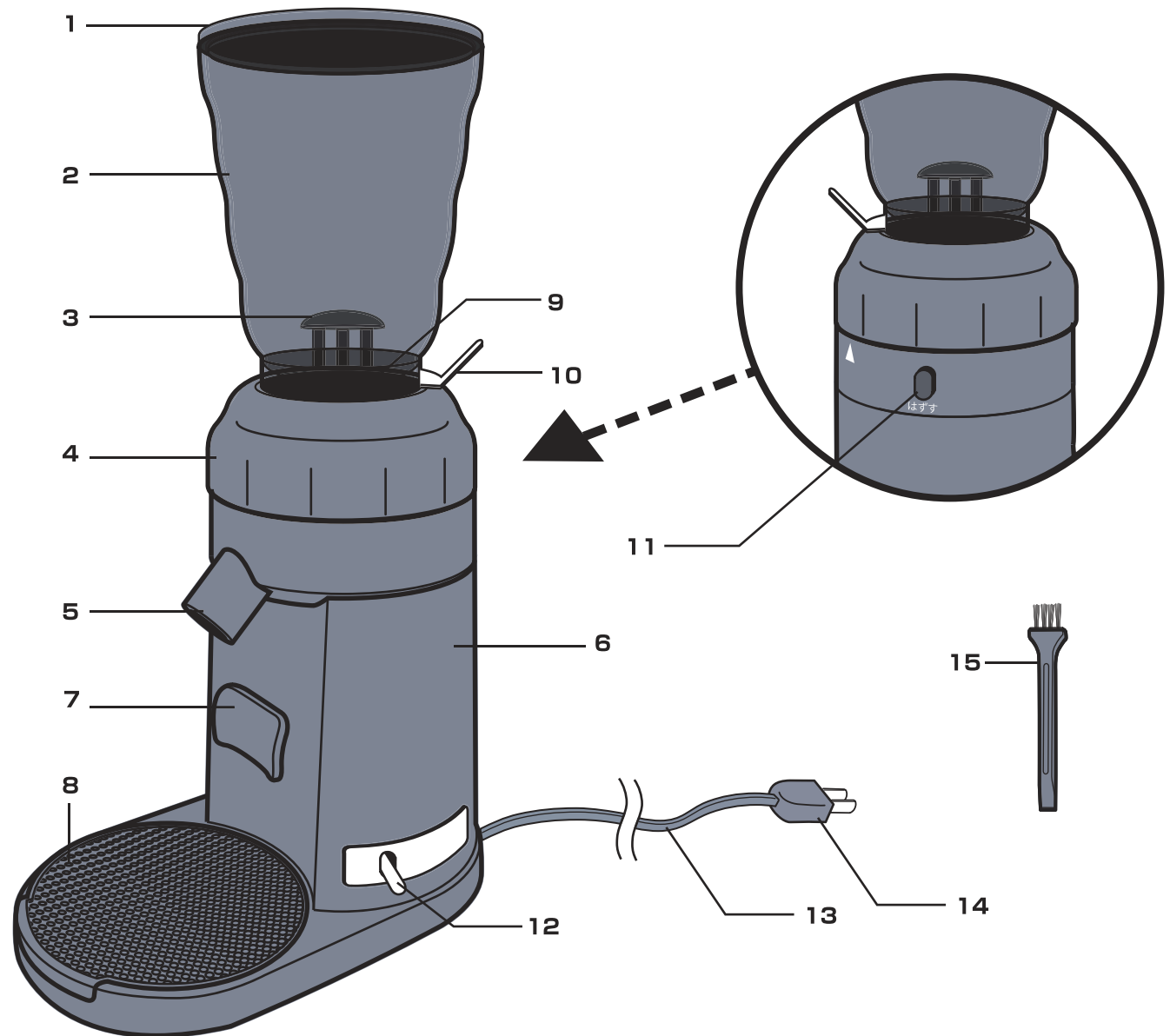
11 「はすす」 ボタン

12 電源スイッチ（ON / OFF / AUTO）

13 電源コード

14 電源プラグ

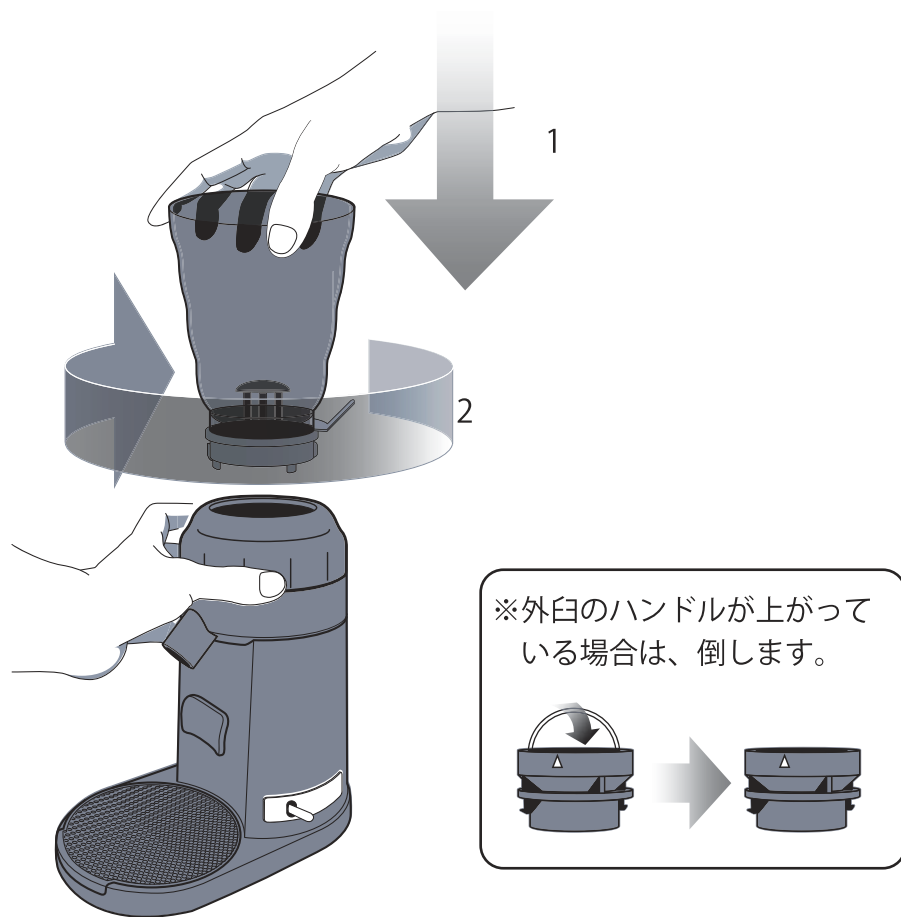
15 クリーニングブラシ



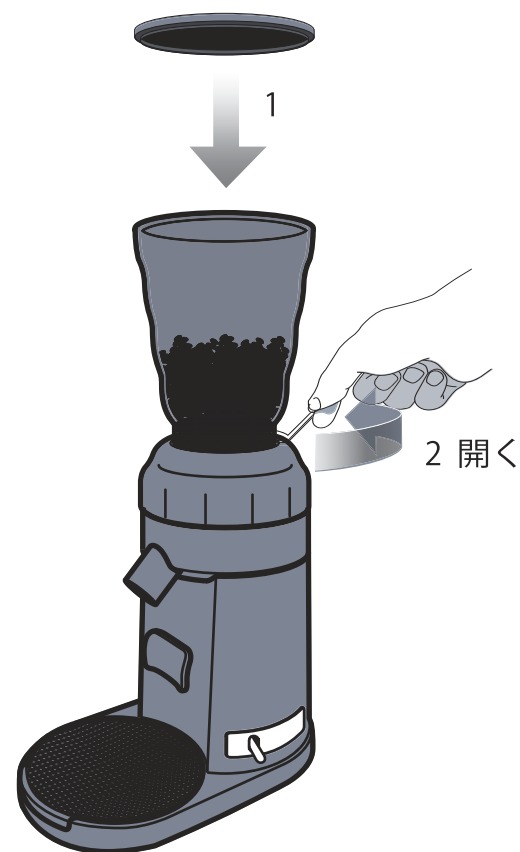
ご使用方法

※初めて使用する際は、ホッパーとフタを洗淨してください。

- 1 下図のようにホッパーを取り付けます。
本体の上面にホッパーを置き、（はまる位置が
2箇所あります）押し下げて 粒度調節ダイヤル
を押さえ、時計回りに カチッと止まるところ
まで回します。

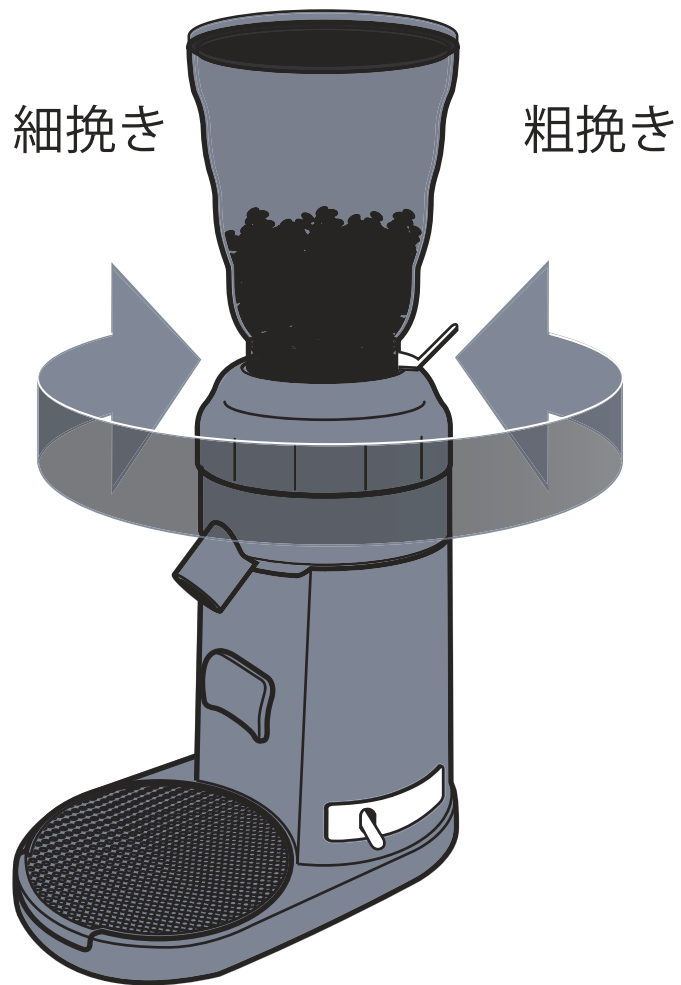


- 2 コーヒー豆をホッパーに入れます。
ホッパーにフタを取り付け、
スライドゲートを開き、コーヒー豆が本体に落ちるよ
うにします。



ご使用方法

3 粒度調整ダイヤルを回し、お好みのグラインドを設定します。

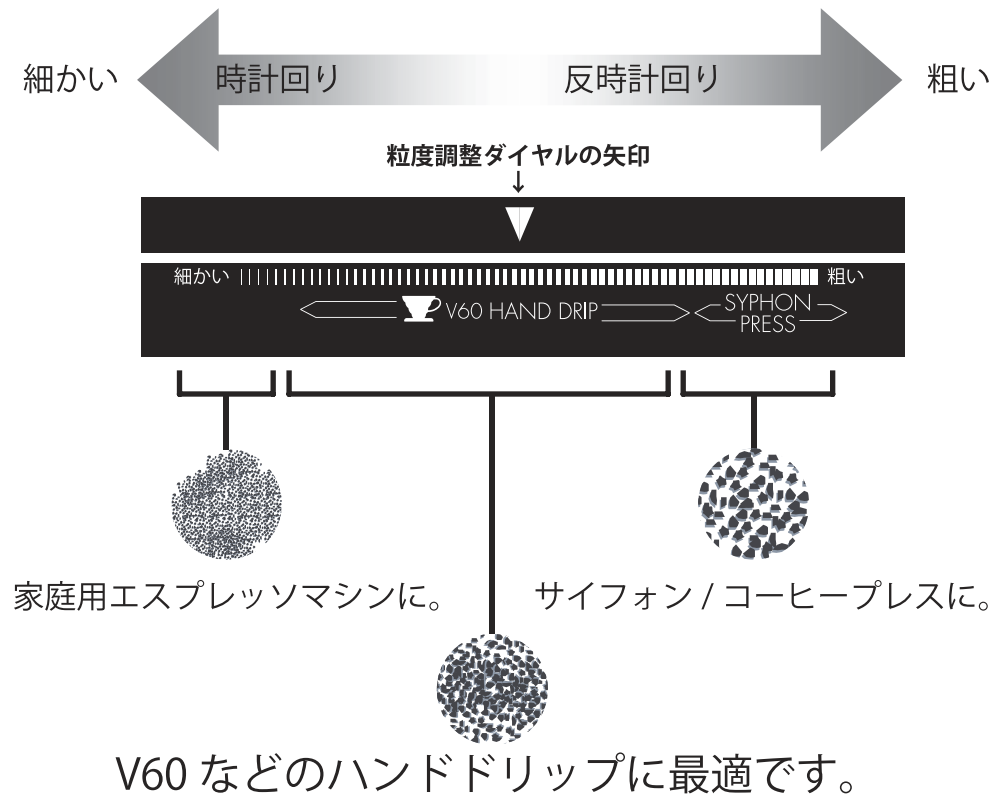


＜粒度設定について＞

粒度調整ダイヤルでお手持ちのコーヒー抽出器具に最適なコーヒー粉の粒度を選択することができます。44段階に調整できる粒度調整ダイヤルでV60ハンドドリップ用以外にもコーヒーサイフォン、コーヒープレス、家庭用エスプレッソなどに適した設定ができます。

<注意>

- 粒度設定が小さいほど時間がかかります。
- 細挽き設定でご使用の場合、コーヒー粉が詰まることがあります。その場合は、ホッパー・本体を軽く叩いて付着したコーヒー粉を落としてください。



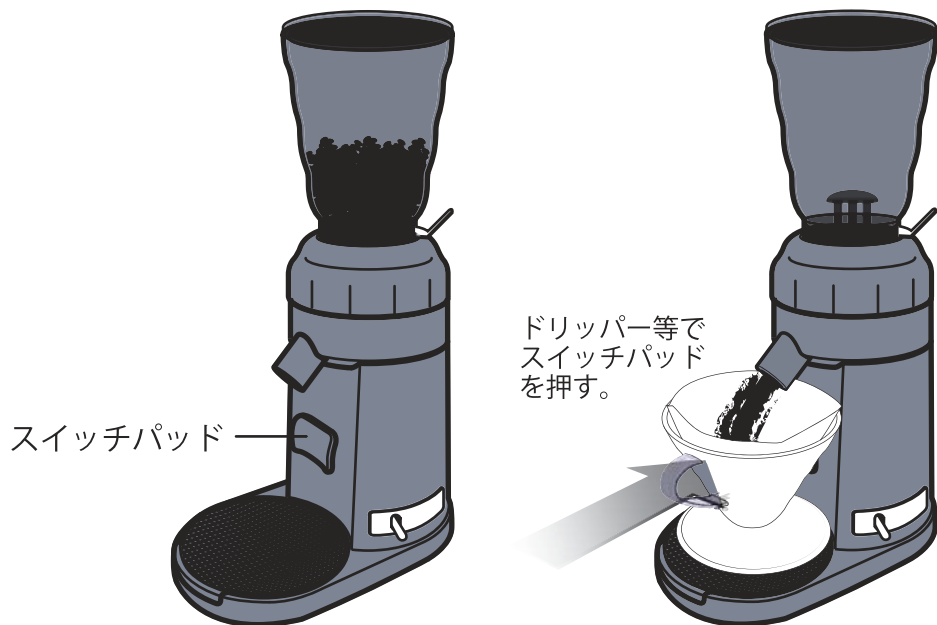
ご使用方法

4-1 V60 ドリッパーでスイッチパッドを押しコーヒーを挽く方法。

- コンセントに電源プラグを差し込み、電源スイッチを「AUTO」の位置にし、ドリッパー等でスイッチパッドを押しします。



※スイッチパッドを押している間だけ、グラインドします。

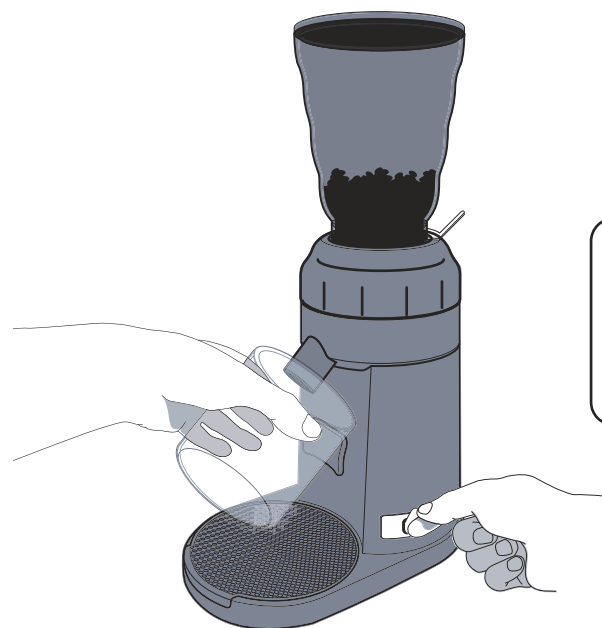


4-2 お手持ちの容器等にコーヒーを挽く方法。

- コンセントに電源プラグを差し込み、容器等をコーヒー粉ノズル下に保持します、電源スイッチを「ON」の位置にします。



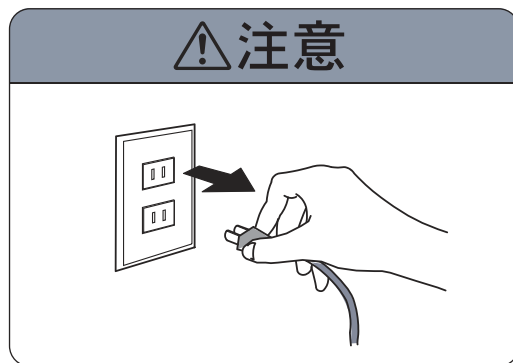
※電源スイッチが「ON」の位置にある間は連続してグラインドされます。
グラインドを停止したいときは、電源スイッチを「OFF」の位置に戻します。



※静電気等でコーヒー粉が本体に付着する場合があります。
11ページからのお手入れの仕方を参照してください。

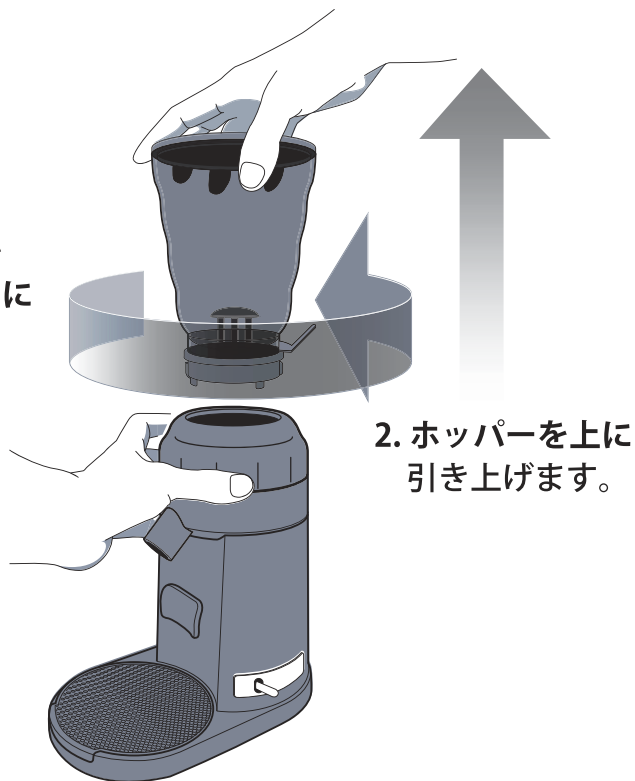
お手入れの方法

- 1 電源スイッチが「OFF」の位置にあることを確認してください。
また、電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認してください。



- 2 ホッパーを本体から外します。

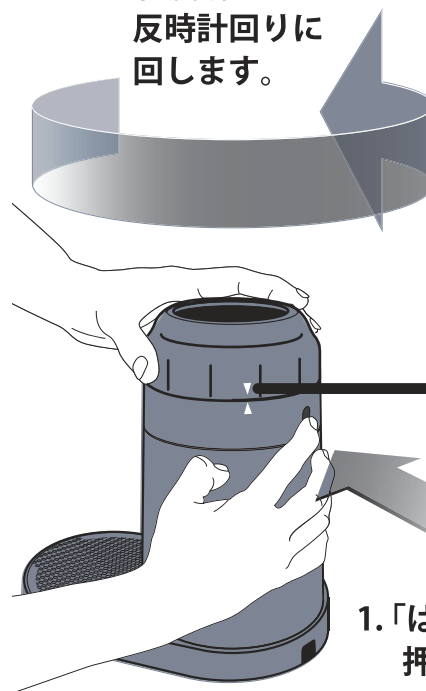
1. ホッパーを
反時計回りに
回します。



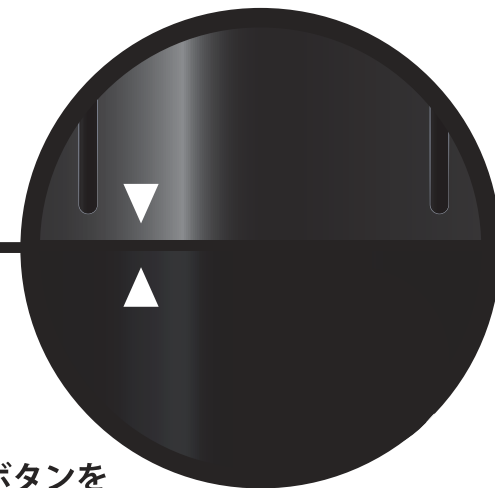
2. ホッパーを上
引き上げます。

- 3 「はずす」ボタンを押したまま粒度調整ダイヤルを反時計回りに回し、上下の矢印を合わせます。

2. 粒度調整ダイヤルを
反時計回りに
回します。



3. 矢印を合わせます。



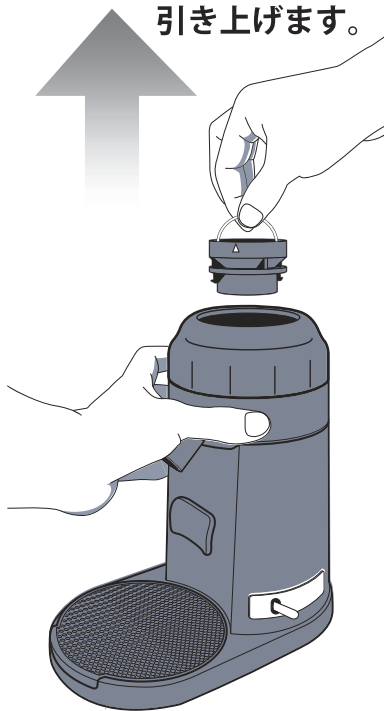
1. 「はずす」ボタンを
押したままにします。

お手入れの方法

清掃後の組立方法

3 外側の臼を外します。

外臼のハンドルを持ち
引き上げます。



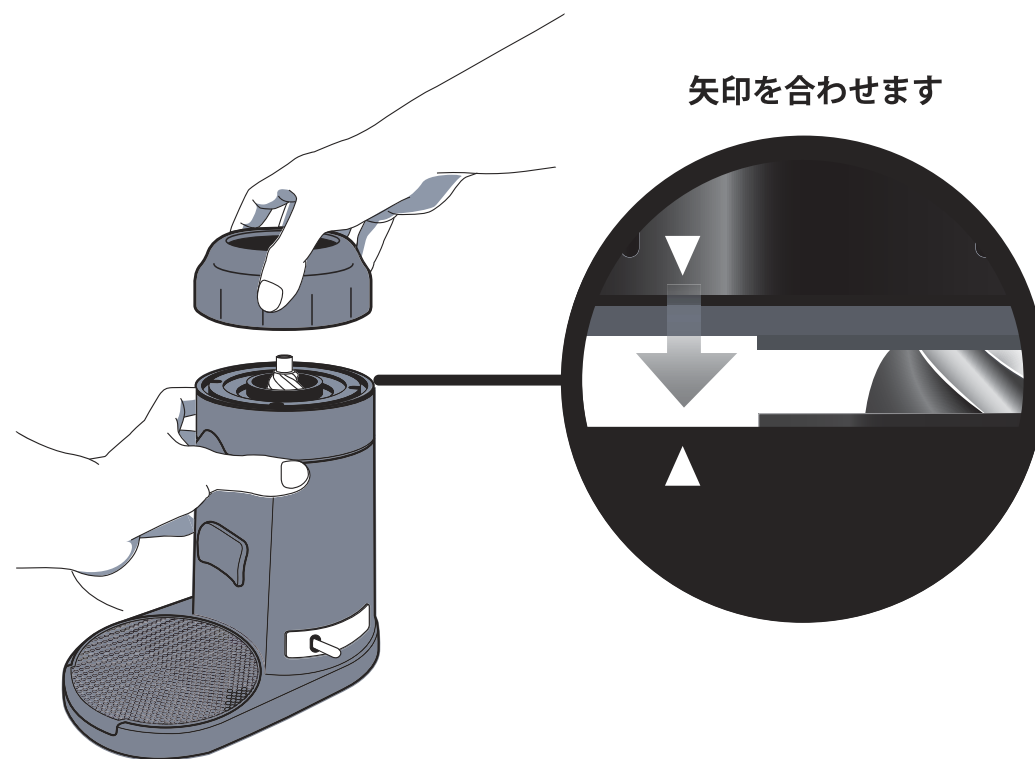
4 粒度調整ダイヤルを外します。

臼はクリーニング
ブラシを使用し
清掃します。



⚠ 本製品を丸洗いしたり、
水をかけたり、浸けたり
しないでください。

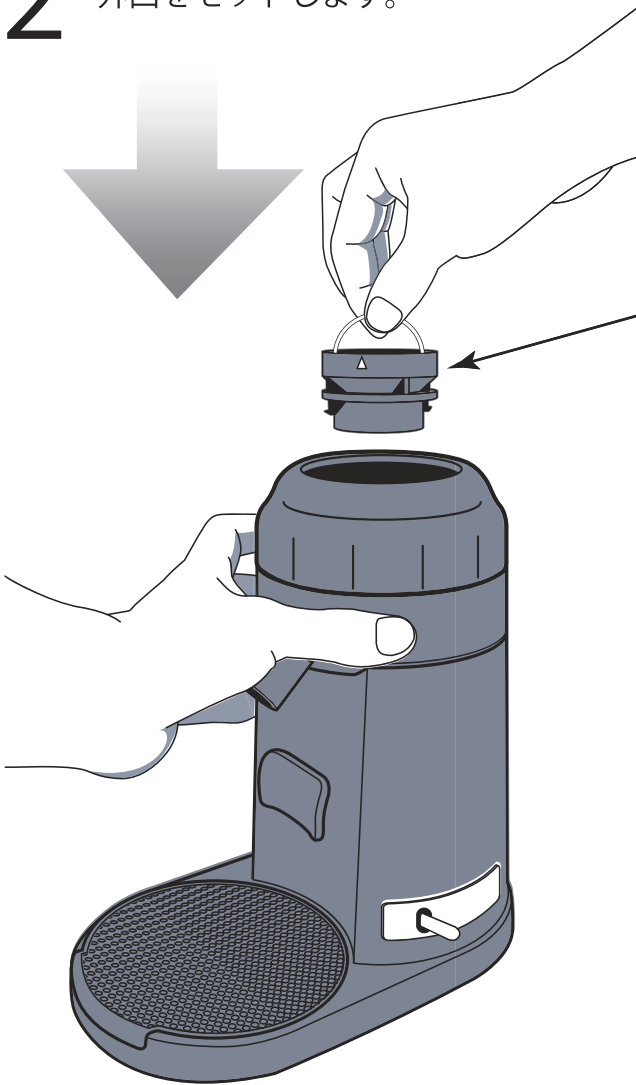
1 粒度調整ダイヤルの矢印が本体の矢印と合う位置に置きます。



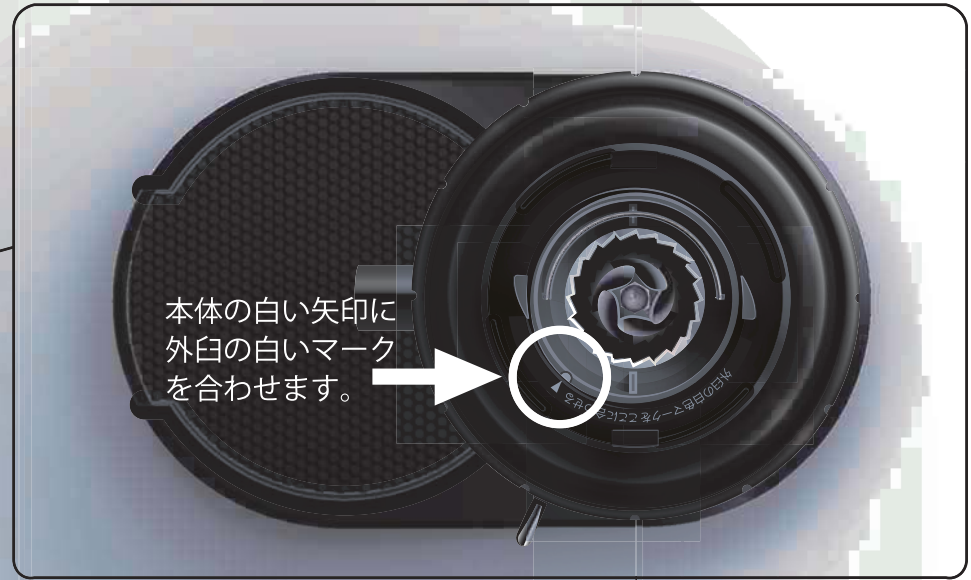
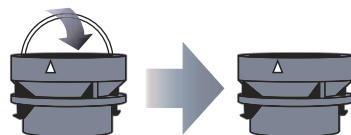
矢印を合わせます

清掃後の組立方法

2 外臼をセットします。

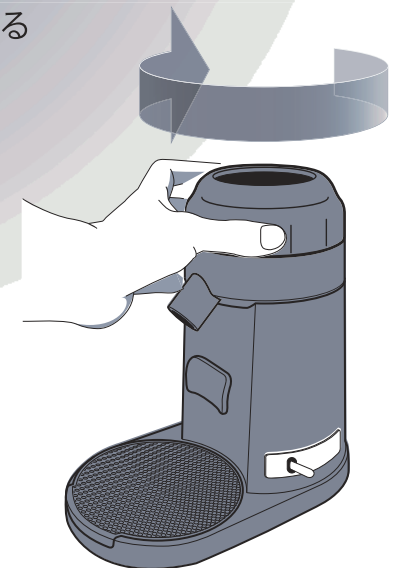


3 外臼のハンドルを
90度倒します。



4 粒度調整ダイヤルをカチッとなる
ところまで時計回りに回します。

粒度調整ダイヤルの矢印を元の位置に戻し使用します。



故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、使用を中止してください。その後、下記の内容をチェックしたうえ、症状が改善しない場合は弊社「お客様センター」にお問い合わせください。

状 態	予 想 さ れ る 原 因	対 処 の し か た
電源スイッチをONの位置にしても臼が回らない。	電源プラグがコンセントに入っていない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
電源スイッチをAUTOにしスイッチパッドを押しても臼が回らない。		
臼は回っているが、コーヒーマットがまったく挽けない。	スライドゲートが閉まっている。	スライドゲートを開けてください。
臼は回っており、スライドゲートも開けているが、コーヒーマットが挽けない。	本体内にコーヒーマットが詰まっている。	付属のクリーニングブラシを使用し清掃を行ってください。

電 源	AC100V 50 / 60Hz
定格消費電力	160W
ホッパー容量	約240g (コーヒーマット)
サイズ	幅230×奥行135×高さ390(mm)
コード長	1.0m
重 量	2.45kg

●中国製

1. 保証書について

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

2. 修理を依頼されるとき

保証期間中は必ずご相談窓口までご一報ください。保証書の記載内容に基づき当社で無償修理致します。保証期間を過ぎている場合は、有償修理となる場合があります。

3. 修理用部品の最低保有期間

当社は補修用部品を製造打ち切り後、最低5年保有しています。
当社のご相談窓口までご連絡ください。

■お問合せ先

HARIO株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 9-3
フリーダイヤル：0120-39-8208